



令和2年1月23日	
担当課	文化振興担当
所属長	松長昌男
電話	06-6489-6385

---

## A-Lab Exhibition Vol.22「アイデンティティのキキ」を開催します

---

### 1 趣旨

あまらぶアートラボ「A-Lab」にて、A-Lab Exhibition Vol.22「アイデンティティのキキ」を開催します。キキには危機、記紀、奇奇、嬉嬉などの言葉が込められています。この展覧会は、あまらぶアートラボ「A-Lab」の架空のヴィジュアル・アイデンティティ（VI）を、ヨーロッパと日本のデザイナー3組がデザインする展覧会です。語られることの少ない、アートセンターや美術館のVIを通じて、デザイナーがどのように課題に取り組んでいるのか、文化施設がどのように自身のイメージを発信しているか、などを考える展覧会です。

### 2 概要

会 期：令和2年2月22日(土)から令和2年3月30日(月)

会 場：あまらぶアートラボ「A-Lab（えーらぼ）」 尼崎市西長洲町2-33-1

時 間：(平日) 午前11時～午後7時 (土・日・祝) 午前10時～午後6時

※火曜日休館

入場料：無料

出展者：グレゴリー・アンボスと鈴木哲生、コントラプンクト、スタジオ・スパス

問合せ：尼崎市文化振興担当（平日のみ午前8時45分から午後5時30分）

電話 06-6489-6385 FAX 06-6489-6702

あまらぶアートラボ「A-Lab」

電話/FAX 06-7163-7108

主 催：尼崎市 アートディレクター：後藤哲也

サイン制作・設営協力：看太郎（廣田碧）

---

特別協力

@aroma

---

協力

Baycom

INDAI  
ESIGN LAB  
文化デザイン学科 近大デザインラボ

---

助成



令和元年度  
文化庁  
文化芸術創造拠点形成事業



### 3 関連イベント

#### (1) ギャラリー・トーク (予定)

日 時：3月14日(土) 午後2時から午後3時30分まで

出 演：後藤哲也、西まどか (アイデア編集長)

定 員：先着30名/申込不要。当日直接会場へ

#### (2) ワークショップ

講 師：マーカス・マヘチャ (コントラプンクト)

日 程：2月29日(土)

定 員：先着10名

講 師：グレゴリー・アンボスと鈴木哲生

日 程：3月15日(日)

定 員：先着10名

※時間・参加申込方法は後日ホームページで発表します。

あまらぶアトラボ (A-Lab) ホームページ <http://www.ama-a-lab.com/>

### 4 作家略歴

別紙参照

以 上

**Design Brief**

**Project Title:** A-Lab Visual Identity (VI) Design Revamp Competition

**Facility:** A-Lab (Amagasaki City)

**Client contact:** Tetsuya Goto, Out Of Office  
gotoatwork@gmail.com

**Budget:** 100,000 JPY for participation fee (including tax)

**Overview:** A-Lab, a municipal art center in Amagasaki, Hyogo Prefecture, Japan was established in 2015. In order to celebrate its 5th anniversary and to gain more publicity, we will hold a design competition to examine the possibilities for better visual identity.

**Objectives:** A-Lab was designed to give young artists an opportunity to show their work. Another aim of the center is to provide young people, including children, a chance to encounter the arts free of charge. Therefore, the visual identity of A-Lab should express a challenging, open and friendly attitude.

**Target Audiences:** 1) Young people including elementary school students.  
2) People working in the art world.

**Scope:** Visual identity (i.e., logotype)

**Format:** 1) Visual identity in real usage (signs, displays, etc.)  
2) Sketches showing the creative process  
3) Exhibition posters that uses the visual identity proposition  
4) Designer's portfolio that are relevant to this project

**Success Criteria:** We will hold an exhibition to display the visual identity in A-Lab, and decide which works are the best. Judgement will be made by the client and audience.

**Schedule:** Design proposal to be completed by 31 January 2020.  
Exhibits to be delivered to A-Lab by 14 February 2020.  
Winner to be selected by 30 March 2020.

**Signature:** 

**Name:** Tetsuya Goto

**Date:** 6 January, 2020

**2020年2月22日(土)-3月30日(月)**  
@ あまらぶA-Lab

**アイデンティティ**

アートセンターの「ヴィジュアルアイデンティティ」って何？ あまらぶアートラボのロゴを勝手に書き換えるデザイン展！

鈴木哲生 (Tezuo Suzuki Japan)

コンラッド・コントラクト (Konrad Kontakt Denmark)

クリスティーン・ファン・デル・グレン (Christine van der Gleen The Netherlands)

アムボス (Amboos)

会 期	2020年2月22日(土)~2020年3月30日(月)
開館時間	(平日) 午前11時~午後7時 (土・日・祝日) 午前10時~午後6時
会 場	あまらぶアートラボ「A-Lab (えーらぼ)」 尼崎市西長洲町2丁目33-1
休 館 日	火曜日
入 場 料	無料
主 催	尼崎市

特別協力

@aroma

協力

Baycom

INDAI  
DESIGN LAB  
文化デザイン学科 近大デザインラボ

助成

  
文化庁

令和元年度  
文化庁  
文化芸術創造拠点形成事業

  
beyond  
2020

---

## 開催要旨

この度 A-Lab では、展覧会「アイデンティティのキキ」を開催します。キキには危機、記紀、奇奇、嬉々などの言葉の意味が込められています。この展覧会はあまらぶアートラボ (A-Lab) の架空のヴィジュアルアイデンティティ (VI) を、ヨーロッパと日本のデザイナー 3 組がデザインする展覧会です。語られることの少ない、アートセンターや美術館のVIを通じて、文化施設のあり方やデザイナーがどのように課題に取り組んでいるか、その思考のプロセスについて考える企画です。

アートディレクター：後藤 哲也 / サイン制作・設営協力：看太郎 (廣田 碧)

### 【特別展示】香りのアイデンティティ

近畿大学文芸学部文化デザイン学科感性学系 岩城覚久 + 深津恵 (アットアロマ株式会社) 共同ゼミの学生 (五十嵐真子、高井由実菜、山内梓早、坂上晴香) がアットアロマ株式会社と協働して、A-Lab の「香りのアイデンティティ」をデザイン。会場内にその香りを「展示」します。

---

## 関連イベント

### ■ギャラリートーク

日時：3月14日(土) 午後2時～午後3時30分

スピーカー：後藤 哲也、西 まどか (アイデア編集長)

定員：30名、参加費無料

申込不要、当日は直接会場 (A-Lab) へ

### ■ワークショップ

#### ワークショップ1「Kontrapunkt」

日程：2月29日(土)

講師：マーカス・マヘチャ (コントラプンクト)

#### ワークショップ2「Grégory Ambos + Tezzo Suzuki」

日程：3月15日(日)

講師：グレゴリー・アンボス + 鈴木哲生

いずれも参加費無料

※時間・参加申込方法は後日ホームページで発表します。

あまらぶアートラボ (A-Lab) ホームページ <http://www.ama-a-lab.com>

広報用画像

このプレスリリースに掲載されている画像データ(※5 下記参照)をプレス掲載用にご用意しております。下記の使用条件をご了承の上、あまらぶアートラボ「A-Lab」までお申し込みください。

使用条件：

- ・ 広報画像の掲載には各画像のキャプション、クレジットをご表示ください。
- ・ トリミングはできるだけご遠慮ください。
- ・ アーカイブのため、後日掲載紙、URL などをお送りください。

以上、ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。



1

グレゴリー・アンボス

[台北ビエンナーレ 2012 VI Image: © Zak Group]



2

コントラプンクト

[資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARK VI]



3

鈴木哲生

[カレンダー 19]



4

スタジオ・スペース

[ソウル国際タイポグラフィビエンナーレ  
Typojanchi 2015 出展作品]

問い合わせ先

尼崎市文化振興担当(平日のみ) 担当：松長、金子松

電話 06-6489-6385 / FAX 06-6489-6702

あまらぶアートラボ「A-Lab」(火曜日休館) 担当：田中、八木

電話 / FAX 06-7163-7108

---

作家略歴

### ■ グレゴリー・アンボス

ロンドンを拠点とするデザイン事務所Zak Groupの元パートナー兼クリエイティブディレクター。シカゴ建築ビエンナーレ、台北ビエンナーレ、ベルリンビエンナーレ、リスボン建築トリエンナーレなどの大規模VI、ならびに、出版物、展示会などを手がけてきた。現在は、フランスと日本を拠点に活動している。

### ■ 鈴木 哲生

グラフィックデザイナー。1989年神奈川県生まれ。東京芸大デザイン科卒業後、隈研吾建築都市設計事務所を経て、2015年にKABKデン・ハーグ王立芸術アカデミー タイプ&メディア修士課程修了。

tezzosuzuki.com

### ■ コントラプンクト

北欧を代表するデザインエージェンシー。コペンハーゲンと東京のオフィスに、60人以上のデザイン、ブランディングのエキスパートを抱える。日本でも積極的に活動を展開。これまでに資生堂S/PARKやTASAKI、東大阪市などのVIや独自書体を手がけている。

<https://www.kontrapunkt.co.jp/>

### ■ スタジオ・スパス

オランダ・ロッテルダムのデザインスタジオ。プリントメディア、ブランディング、ウェブ、そして空間デザインに至るまで幅広い領域で活動している。Jaron KorvinusとDaan Mensによって2008年設立。精緻なアプローチに遊び心あふれる感覚を組み合わせたデザインが特徴。

[www.studiospass.com](http://www.studiospass.com)

### ■ 後藤 哲也

近畿大学准教授／大阪芸術大学客員教授。グラフィックデザインの実践と研究に軸足を置きながら、アジア～欧州のデザイナーとのネットワークの構築にも取り組んでいる。著書に『YELLOW PAGES』（誠文堂新光社）、展覧会企画に「FIKRA GRAPHIC DESIGN BIENNIAL 01」、「GRAPHIC WEST 7:YELLOW PAGES」、「グラフィズム断章：もうひとつのデザイン史」などがある。

[www.outofoffice.jp](http://www.outofoffice.jp)